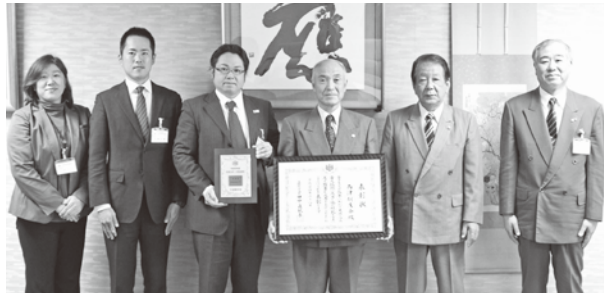




両津剣友会が生涯スポーツ優良団体表彰を受賞

50年を越える長年の活動と、少年剣士への指導、姉妹都市等との交流事業の開催など、スポーツの発展に寄与した功績が認められ、文部科学省から表彰されました。

今後ますますのご活躍を期待します。



第59回新潟県更生保護大会が佐渡市で開催されました

10月24日(水)、アミューズメント佐渡において「第59回新潟県更生保護大会」が開催されました。佐渡市での開催は、昭和53年に旧両津市で開催されて以来34年振りで、新潟県内の保護司や更生保護女性会員など更生保護事業関係者約800人が参加し、盛大に大会が開催されました。

更生保護に携わる皆さまには、日ごろ、罪を犯した人や非行のある少年の更生、犯罪や非行の予防に献身的にご活動いただき、市民が安全で安心して暮らすことのできる社会の実現に向けてご尽力いただいております。

新潟県更生保護大会は、更生保護事業関係者が一堂に介し、毎年開催されており、大会では、更生保護事業の一層の充実発展を期するとともに、長年にわたり更生保護事業にご尽力されました功労者の方々の顕彰が行われました。

世界遺産登録祈念茶会が開催されました

11月3日(土・祝)、佐渡金銀山遺跡が1日でも早く世界遺産に登録されることを祈念するお茶会が、史跡佐渡奉行所跡を会場に開催されました。裏千家の相茶会と小・中学生や高校生が、250人あまりの来場者をお迎えしました。



リョウツ・デ・フリマが開催されました

11月3日(土・祝)、両津夷本町商店街の道路を歩行者天国にした会場で、島内最大規模のフリーマーケット「リョウツ・デ・フリマ」が開催されました。島内外から衣料品やおもちゃなどの思い思いの商品を売るお店や、食料品を売るお店などが集まり、多くの家族連れなどが訪れにぎわいました。



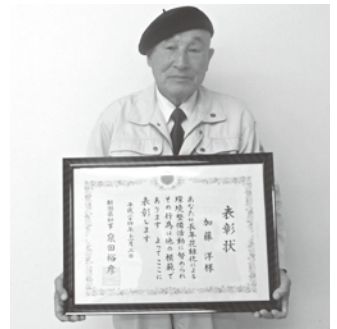
加藤洋さんが新潟県知事表彰を受賞しました

平成24年度の県知事表彰式が11月12日に県庁で行われ、佐渡市から加藤洋さん(金井地区)が一般功労者表彰の善行の分野で知事表彰を受賞されました。永年にわたり花緑化ボランティア活動に携わり、主導してきた功績が認められ、今年度の受賞となりました。

加藤さんは平成5年から花による町おこし活動をされ、現在までに花の文化展や植樹会の開催、緑の募金活動などを通して地域の花緑化に貢献してきました。

平成13年から佐渡・花の島プロジェクトに参加し、平成18年からは同団体の会長として数名で大野亀のカンゾウの保護増殖活動に参加。カンゾウ保護募金活動も行っています。各地区の団体と協力して港周辺の花緑化整備や、各地域の花緑化の推進と観光客のおもてなしに尽力されています。

今後ますますのご活躍が期待されています。



税関の役割や麻薬の恐ろしさを学ぶ「税関教室」

11月14日(水)、小木中学校で、税関の役割や麻薬の恐ろしさを知ってもらい、青少年へ薬物乱用防止の啓発を図るため、東京税関新潟税関支署による「税関教室」が開かれました。「5人に1人が麻薬に誘われた経験があること」や「麻薬を一度使うとやめられなくなること」など、同支署佐渡監視署員の方の説明を、3年生20名は真剣に聞いていました。

また、実際に空港などで活躍している麻薬探知犬2匹(ビト号とニック号)

が、麻薬の臭いのついた布を隠した段ボール箱や、麻薬の臭いのついたひもを隠し持った生徒を探し出すデモンストレーションが行われ、見事に探し当てると、生徒から歓声があがっていました。

